壁面と床面へのダイナミックな投写で没入感ある立体的な映像空間を創出。



株式会社タカミヤ 様 Takamiya Lab. West

導入時期:2022年3月

導入地域:関西

課題

・お客様に対してダイナミックに事業紹介を、 社員に対してリアリティのある教育を行い たい

解決策

- ・壁面と床面への映像投写と音響機器により ダイナミックなシステムを構成
- ・PressITの活用で、いつでも映像を簡単に ワイヤレス投写

"

来場いただいた方に圧倒的な映像で タカミヤの理念を印象付けたく、壁面 の映像投写には4Kプロジェクターを 選びました。

株式会社タカミヤ 経営管理本部 安全管理部 担当課長 川島 賢 様

背景

業界に先駆けたデジタル化とサービス開発の拠点

株式会社タカミヤ様は仮設機材の開発・製造から管理・物流まで手がける業界のトップリーダーです。次世代足場『Iqシステム』を中心とした、さらなるサービス開発のため、中核拠点となる『Takamiya Lab. West』(タカミヤラボ・ウエスト)の開設を計画される中、同社が業界に先駆けて注力される、DX(デジタルトランスフォーメーション)の一環として、映像コンテンツを活用し、事業理念やサービスの発信が行えるシステムの構築を目指されました。さまざまな施設や映像装置を視察される中、シアターホール内の広大な壁と床の2面にプロジェクターで映像を投写する、大型映像装置の導入を決定されました。

導入した理由

圧倒的な映像で来場者にインパクトを残したい

「計画の当初、何もないところから映像が現れる仮想空間をつくりたいという 想いがありました。技術的に可能かどうかを検討していく中で、現在のシステムを パナソニック様にご提案いただきました。実際にショウルームなどでデモ映像を拝見したのですが、来場いただいた方に圧倒的な映像でタカミヤの理念を印象 付けたく、壁面の映像投写には4Kプロジェクターを選びました」(経営管理本部 安全管理部 担当課長 川島賢様)。限られたスペースの中で、横幅9m高さ5mの壁面いっぱいに高解像度映像を投写するため、超短焦点レンズET-D3LEU100を装着した3チップDLP®方式の4KレーザープロジェクターPT-RQ22KJを、床面 投写用には液晶方式レーザープロジェクターPT-MZ16KJLBが採用されました。

ハードとソフトを融合したサービス開発の中核拠点

次世代足場『Iqシステム』の実物展示と、足場の管理・運用・コンサルティングなどの提供によって、ハードとソフトを融合した新たなサービスを生み出す、中核拠点として『Takamiya Lab. West』(タカミヤラボ・ウエスト)を兵庫県尼崎市に開設。仮設ビジネスの新たなモデルの構築を目指されています。

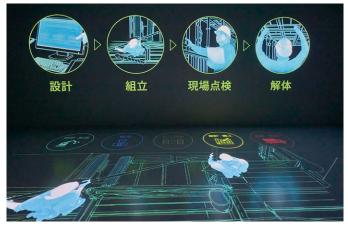
- ■所在地 兵庫県尼崎市船出21-1
- URL https://www.takamiya.co





▲ 大阪・兵庫の都市部や大阪湾岸部開発地へのアクセスが良い尼崎に開設された。

プロジェクター・サウンドシステム



▲ 壁と床の2面に投写されるコンセプト映像。壁面への投写は4K高解像度により、仮設機材の細かな 描写や文字も鮮明にはっきりと見える。



▲ 研修時などはPCの画面をPressITにて大画面に投写。超短焦点レンズET-D3LEU100の採用でプレ ゼンターの映り込みが少ない。



▲壁面投写用のPT-RO22KJ。超短焦点レンズ ET-D3LEU100を装着。



▲床面投写にはPT-MZ16KJLBとET-EMW300 を採用。





▲PressIT送信機を接続したPC(レッツノート)から手軽に投写が ▲ダイナミックな音響効果を生む 可能。コンテンツ切り替え画面もオリジナルのものを導入。

RAMSAスピーカーも導入。

導入後の効果

映像も文字も鮮明に見える4K解像度の映像投写

「来場された方にタカミヤの存在を知ってもらうため、事業内容や製品、未来へ のビジョンを紹介するコンセプト映像もパナソニック様に制作いただきました」 (川島様)。ダイナミックで迫力のある映像は、4K解像度のプロジェクターにより、 大画面に投写され、鮮明で細やかな描写を再現しています。また、超短焦点レンズ の採用により、来場者が壁面近くで映像を見る場合でも影の映り込みが少なく、 立体的で没入感ある映像を直近で体験できます。そのほか、研修などに使用され る際はPCの画面を大画面に投写されます。「お客様や社員向けに法定教育や、 当社の『Igシステム』の紹介・点検などの研修にも使用しますが、4Kの高解像度の ため、画面の中の細かな文字もくっきりと見えます」(川島様)。

PressITの採用でコンテンツの配信が手軽に

PCからの映像伝送には、ワイヤレスプレゼンテーションシステム PressITを採用。送信 機を接続したPC(レッツノート)からボタンひとつで手軽にワイヤレス送信できます。 コンテンツの切り替えやプロジェクターの操作を手元から簡単に行えるシステムも 導入しました。「ストレスなく操作ができています。最先端の機器を導入いただき、 ありがたいですね」(営業本部 大阪支店 副支店長(レンタル・工事担当)兼 工事 営業西日本統括・営業サポート課長 藤森大吾様)と、ご感想をいただきました。

Panasonic CONNECT

今後の展望

新たなサービス開発や取り組みを発信していきたい

「当社のデジタル化への取り組みを映像を通してお客様に印象付けたいですね。 今回導入したシステムを存分に活かせるように、建設現場をバーチャルに体験でき るような映像コンテンツの制作も進行しています | (川島様)。「実物展示と合わせ て、お客様にタカミヤのサービスを体感してほしい (藤森様)と、業界に先駆けた デジタル化の推進と、『Takamiya Lab. West』から発信する新たな取り組みにつ いて語られました。



株式会社タカミヤ

営業本部 大阪支店 副支店長 (レンタル・工事担当) 兼 工事営業西日本統括・営業サポート課長 藤森 大吾 様(写真右)

経営管理本部 安全管理部 担当課長 川島 賢 様(写真左)

※所属は納入時のものです。



3チップDLP*方式レーザープロジェクター

PT-RO22KJ×1台 超短焦点レンズ

ET-D3LEU100×1台



液晶方式レーザープロジェクター PT-MZ16KJLB×1台 ズームレンズ

ET-EMW300×1台





ワイヤレスプレゼンテーションシステム PressIT HDMI/USB基本セット

TY-WPS1×1セット



RAMSA20cm2ウェイスピーカー WS-AR080-W×2台 ワイヤレスマイクロホン(ハンドヘルド型) WX-ST200×2台

ワイヤレスアンテナ

WX-SA250A×1台 ワイヤレス受信機

WX-SR202A×1台

デジタルマルチプロセッサー WZ-DM304×1台

デジタルパワーアンプ

WP-DA202×1台

雷源制御ユニット WU-L61×1台 スピーカー壁面取付金具 WS-O149×2台

納入会社: パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社

パナソニック コネクト株式会社 現場ソリューションカンパニー ※納入当時はパナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社

発行: パナソニック コネクト株式会社 〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号 その他の納入事例に関しては、ホームページをご覧ください。

https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/projector https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services_sound



2023.05.09 CT23-J01-PS02-タウ